

# 待機児童保育施設オープン

榎屋川市

## 通年ZEROを目指して

市は、北河内地域唯一、5年連続で、4月1日時点の待機児童0人を達成した。昨年から実施している市の「待機児童ZEROプラン」では、積極的に、保育士確保策を進め、潜在保育士の掘り起こしを図っている(左記参照)。

こういった「ZEROプラン」施策を進める中、待機児童保育施設が4月1日、成田西町に開設された。社会福祉法人もく

せい会「クローバー」は、希望する保育所などに入所するまでの間、0歳から2歳児を一時的に受け入れる認可保育施設で、この施設入所児童は、希望の保育所へ優先的に入所調整される。19名定員で保育士は6名。

7時から20時まで開園しており、



子どもに寄り添う保育士さん

7時～9時、17時～20時の延長保育を行っている。小林園長は「寝屋川市では、保育所の器は足りているが、保育士が足りない。私たちは、子どもに寄り添った保育をして、少しでもお母さんの不安を取り除きたい。保育士はやりがいのある仕事です」と話す。クローバーの本園である認定こども園「きんもくせい保育園」(木屋町)では、子育て支援センターを併設し、休日保育も行っている。